

KSN 通信 VOL.90

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

今年度のノーベル賞は、初日に大村智氏が生理学・医学賞を受賞されたことが報じられ、昨年に続いての日本人受賞のニュースに驚いていたなら、翌日の物理学賞でも梶田隆章氏が受賞されたとの朗報が。2 部門での同時受賞は 2008 年の物理学、化学賞受賞以来の快挙ですが、こういった研究分野は、一朝一夕で成し遂げられるものではなく、長期間に渡って地道な取り組みを続けていく必要があります、そのための環境も大切なのだと言われてます。何事においても、よりよい結果へ導くためには基礎を疎かにしてはいけないということですね。



■ KSN の環境活動

■ 堺第 7-3 区共生の森での草刈活動に参加しました

去る 9 月 26 日（土）、堺第 7-3 区共生の森にて開催されました「みんなで草刈活動」にて、弊社も微力ながらお手伝いをさせていただきました。

当日はととてもいいお天気に恵まれて、およそ 200 人 18 団体の方々に参加されました。若い苗木の発育を助けるため、毎年春に植樹された地区を中心に草刈りがされるのですが、参加リピート率が高く、皆様ご熱心に活動されていました。お子様方も虫取りをしたりと、自然と触れ合うのにもいい機会だったようです。



草刈開始前に、全員で記念撮影。大勢の方が参加されていました。



すがすがしい秋晴れのなか、心地いい風が吹いていました。

■ 環境ニュース

■ Let's COOL CHOICE ! 平成 27 年度「ウォームビズ」について

環境省では、CO₂を始めとする温室効果ガス排出量の削減のため、平成 17 年から過度な暖房使用を抑えながらも快適に過ごす「ウォームビズ」の実践を、自治体、民間企業、各家庭に対して呼び掛け、室温 20℃を目処に適切な暖房機器の使用を啓発してきました。冬の節電は、夏の対策よりも省エネ効果や CO₂ 排出量の削減効果が高いと言われてます。今年度も 11 月 1 日から 3 月 31 日までをウォームビズ期間とし、エネルギー全般の使い方を見直しながら、各主体が低炭素社会の構築に向けたビジネススタイル・ライフスタイルに変革することを目指し、オフィスや家庭でできる「ウォームビズ」の普及啓発が進められています。また、「ウォームビズ」の一環として、「ウォームシェア」も呼び掛けられています。「ウォームシェア」とは、一人ひとりが暖房を使うのではなく、家族やご近所で一つの部屋に集まったり、暖房を止めて街に出かけたりしてエネルギーの節約につながるというものです。集まることで、暖かさだけではなく、楽しさや嬉しさもシェアできる上、みんなが暖房を止めて街に出かけることで街の活性化につながっていくことも期待されています。

■ 10 月の受入量割合

※総受入量に対する一般廃棄物・産業廃棄物の割合を示す。

一般廃棄物

65.7%

産業廃棄物

34.3%

(H27.10.1~29)

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町 4 丁 2 番 5

TEL : 072-320-9001 (代表)

FAX : 072-320-9004